

2026年4月CPについて



【4月CP分析】

4月CPは、プロパン750.00ドル/トン（前月比+205.00ドル）、ブタン800.00ドル/トン（前月比+260.00ドル）と、大幅な上昇にて決定されました。2月28日に米国・イスラエルによるイランへの攻撃が開始されて以降、中東地域は戦闘状態となり、エネルギー海上輸送の要所であるホルムズ海峡は実質的に封鎖された状況が続いております。中東情勢を背景に、原油価格は世界的に高騰しており、アラビアンライト原油価格は、3月1日～30日平均で125.73ドル/バレル、前月比+57.62ドル/バレルと大幅な上昇となりました。原油価格の高騰に加え、ホルムズ海峡が封鎖され、中東産LPGの供給が滞ったことで、中東からの主要輸出先であるインド・東南アジア・中国が代替LPGの確保に動き、LPG市況（特にスポットCFR市況）は急騰しました。また、中東産原油を原料とする船用燃料が不足・高騰していることから、海上運賃も大幅な上昇となっております。先行き不透明な状況のなか、CPの上昇幅についても予想がつかない状況でしたが、最終的に4月プロパンCPは750ドル/トン（前月比+205.00ドル）、ブタンCPは800ドル/トン（前月比+260.00ドル）と前月比で大幅な上昇での決定となりました。